



◆4月15日（水）新開水産 取材

震災前に小高で新開魚店を営業していた吉田友保さんが小高区大井に「新開水産（活魚・魚貝類の卸売り）」を開業しました。こだわりは、魚の新鮮さを保つために血抜きや神経締め処理を素早く行うこと。東京で板前として働いていた吉田さんだからこそ、ベストなタイミングでの処理が味を左右するのを知っています。その経験を活かして鮮度にこだわった魚を地元の魚屋さん等へ出荷しています。さらに、急速冷凍機を導入したことで、常盤ものの美味しい魚を全国の方に届けていきたいそうです。



広々とした作業場



神経締めも見せてもらいました



急速冷凍機を使った後に、
解凍したタコとイカ

◆4月19日（日）同慶寺の落慶法要 取材

東日本大震災で被災した同慶寺の改修を祝う落慶法要が行われました。檀家さんなどたくさんの参列者がいらっしやる中、読経が響き渡り、厳かな雰囲気にも包まれました。田中徳雲住職からは、避難指示解除前のエピソードとして、避難先から集まったみなさんと境内などの掃除を行う「清掃結い」の話がありました。参加された方々は顔なじみのみなさんとのお話・清掃を通じて笑顔を取り戻し、避難先へ戻られたそうです。心がしんどい時こそ寄り添い、話すことが大事なんだと、深く私の心に響きました。



たくさんのお坊さんが揃う、
神聖な時間



書を一巻ずつ転読し、災いを打ち破り、
幸いが成就することを願います



改修を終えて、綺麗になった本堂

今月のできごと🌸

4月初旬は桜が満開になり、通勤中に上を見て、顔がほころぶ毎日。たくさん写真を撮っても飽きない美しさでした。

「精霊の木」周辺では菜の花が咲く頃（4月中旬）の撮影がおすすめです。彩りが増える、これからの季節にうきうきわくわくします🌸

